

前年度評価シート 様式3

施設名	日野市民会館・七生公会堂・七生福祉センター			
指定管理者名	株式会社ケイミックスパブリックビジネス			
指定期間	令和元年4月1日 ~ 令和6年3月31日	評価年度	4年目評価	
主管課	産業スポーツ部 文化スポーツ課	評価者名(土方 俊二)		
評価項目	評価基準	自己評価	主管課評価	
I 実施体制の評価	施設管理	協定書等に従い、閉館日や閉館時間等を遵守しているか。	A	A
	人員体制	届け出された正規職員の業務責任者が常駐し、指揮命令が的確に行われていたか。	S	A
		仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか。	A	A
		要員の就業時間記録があり確認できるか。	S	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか。	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか。	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か。	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか。	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか。	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか。	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか。	A	A
	地域等との連携	地域、関係機関、自治会等との連携は図れたか。	A	A
	日常の安全確保	利用者の安全確保に関するマニュアルを整備し、社員に徹底しているか。	A	A
	日常の衛生管理	利用者の衛生確保に関するマニュアルを整備し、社員に徹底しているか。	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか。	S	A
		避難経路は適切に確保されているか。	A	A
		事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか。	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか。	S	A
	個人情報保護	管理記録、個人情報利用状況について定期的に市に報告しているか。	A	A
		個人情報等を目的外利用していないか。	S	A
個人情報の取り扱いについて社員研修を実施しているか。		S	A	
省エネルギー、省資源等について市が推進する環境への配慮がなされているか。		A	A	
環境配慮	情報公開に関する規程が整備されているか。	A	A	
情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理しているか。	A	A	
	書類の提出	必要な書類、報告書等が期限までに提出されているか。	A	A
その他		-	-	
【総括 I】	実施体制の履行状況に関する評価(25項目) うち S()、A(25)、B()、C()		A	
指定管理者自己評価	① 危機管理 ⇒ 本年度は地震による火災発生を想定した防災訓練を実施。(7月、9月、3月) ② 危機管理 ⇒ 日野・七生両館で「防火対象物点検」実施。避難経路の適切な確保等を外部委託先と対応。			
市(主管課)の評価				

評価項目	評価基準	自己評価	主管課評価	
II サービスの内容や水準の評価	利用者対応	施設の予約や利用が公平かつ適切に実施されているか。	A	A
		言葉使い、態度、服装等の接遇はマニュアルが整備され適切であるか。	A	A
	誰でも利用できる配慮	高齢者・障害者などに対する案内、サービスの工夫がなされたか。	A	A
		点字・音声、ファックスによる案内等、様々な障害をもつ人への合理的配慮がされているか。	A	A
	利用案内	ホームページは見やすく、適宜更新されているか。	A	A
		利用方法を分かりやすく案内できているか。	A	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか。	S	A
		利用促進に向け、PR活動などに積極的に取り組んでいるか。	A	A
	事業の実施	事業計画書に則り、指定業務を実施しているか。	S	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか。	S	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか。	A	A
		参加促進への取組みを積極的に実施しているか。	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応し、その記録があるか。	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか。	A	A
利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか。		A	A	
維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか。	A	A	
	日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。	A	A	
	備品台帳や貸出簿により記録が適切に保管されているか。	A	A	
	市と指定管理者の備品が明確に区別されているか。	A	A	
	必要な小規模修繕を適切に行い、市に報告しているか。	A	A	
その他		A	A	
【総括 II】	サービス等の内容や水準に関する評価(21項目) うち S()、A(21)、B()、C()		A	
指定管理者自己評価	① 新型コロナウイルス感染拡大の推移を注視の上、市と協議の上で施設定員数を遵守して対応を推進出来た。			
市(主管課)の評価				

評価項目	評価基準	自己評価	主管課評価	
III 収支等の評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか。	S	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか。	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	S	A
	予算執行	収支計画書に則り、適正に予算を執行しているか。	A	A
		収支計画と実施計画の整合は取れていたか。	A	A
	経費節減	経費節減に向けた取組を積極的に実施し、その効果が上がったか。	A	A
その他		-	-	
【総括 III】	収支等に関する評価(6項目) うち S()、A(6)、B()、C()		A	
指定管理者自己評価	①本年度も継続して適正な管理運営を実施。 ②赤レンガプロジェクト委員が担っていた「会計業務」を事務局として担当して2年経過。経費管理を厳格に実施。			
市(主管課)の評価				

評価項目	評価指標/目標は達成されたか。	自己評価	主管課評価	
IV 目標管理の評価	目標①	新型コロナウイルスのクラスターを発生させない。数値目標/0件	S	A
	目標②	アウトリーチ事業を行う。数値目標/1件	S	S
	目標③			
	【総括 IV】	目標管理に関する評価(2項目) うち S(1)、A(1)、B()、C()		S
	指定管理者自己評価	① クラスターを発生させない対策、会館メンバーの感染防止の両面への注力の結果、発生ゼロを実現。 ② アウトリーチ事業12件実施。(ペギー氏ドラム、東京楽竹団、こどもまつり10箇所で実施)		
市(主管課)の評価	① コロナ対策は万全を期していただいた。 ② アウトリーチに関しては1種1件予定を3種12件行って意欲を感じる。			

V	【総合評価】	I～IVの総括による総合評価 I(A)、II(A)、III(A)、IV(S)		A
---	--------	--	--	---

VI 特記事項	特に評価される点 市(主管課記載)	アウトリーチ事業に関して、前年度の3種4件と比べると大幅に増えたところは評価が高い。
	改善が望まれる点 市(主管課記載)	施設の老朽化があるため、細かな緊急の修繕がいくつか発生している。 実際に自分が使用したらという目線を持って点検を行い、修繕を計画的に実施できるよう努力してもらいたい。